SUNまつり

エコステーション取材!!

家ではゴミの分別をするのは、当たり前ですよね？ではイベントの時などはどうでしょうか。
今回のSUNまつりのゴミの分別の様子を取材しました！

文：津下 詩帆・三保 翼

このSUNまつりは、多くのボランティアで成り立っています。
エコステーションでも多くのボランティアの方々がお仕事をしていました。
会場の5ヶ所のエコステーションのうち、2ヶ所を日出高校の有志の生徒さんが受け持っていました。

中高生にインタビュー

エコステーションでボランティアをしている日出高校の生徒さんにお話を伺いました！

Q 今回参加しようと思ったきっかけは何ですか？

A 地域のボランティア活動に参加をすることで、いろいろな人と触れ合うことができると思ったからです。

A 生徒会の一員として被災地復興に向け、ボランティアをできたらいいと思ったことです。

Q 今回のSUNまつりでは友好都市である気仙沼等の復興支援を主としていますが、個人的に復興支援をされましたか？

A 親戚が東北にいるので募金をしました。

Q 普段からエコ活動に参加していますか？

A 普段から分別を心がけたり、自分の箸を持ち歩いたりしています。

Q エコステーションをやっていて大変なことはありますか？

A 皆さんに分別の仕方をきちんとわかりやすく説明するのが大変でした。

A 暑いので大変です。

Q エコステーションをやっていて良かったと思うことはありますか？

A 家でもゴミを分別するようになったので、家族に褒められることが増えました。

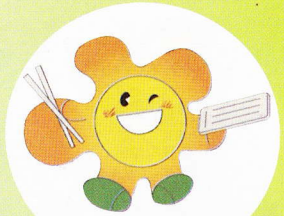
先生にもインタビュー

Q 学校でエコについて取り組んでいることはありますか？

A ゴミを分別したり、エアコンの温度設定を高くしたり、使わない電気をつけっぱなしにしないように心掛けています。

エコステーションとは？

ゴミを分別するところです。SUNまつりでは、食べ物等のゴミをエコステーションで回収をしていました。分別の種類は「食べ残し（生ゴミ）」「燃えるゴミ」「燃えないゴミ」「ビン・カン類」「紙類」です。食べ残し（生ゴミ）は「家畜用飼料」となり、発砲スチロールは溶解し「プラスチック原材料」として形を変えて利用されます。皆さんもちゃんとゴミを分別してください！



SUNまつりのキャラクター
めぐろマン

文：堀江 美智子・西山 貴美子

お客さんにインタビュー

エコステーションにゴミを分別に来た方に直接お話を伺いました！

Q 中高生がエコ活動をしていることについてどう思いますか？

A 若いうちから活動をしていて素晴らしいと思います。

A 良いことだと思います。勉強があるのにえらいなぁと思います。

A 頑張ってるなぁ！

Q 普段取り組んでいるエコ活動は？

A ゴミの分別をするように心がけています。

A ペットボトルのキャップ回収に協力するようしています。

A 資源をゴミとして捨てずに、リサイクルするようにしています。

Q さんま焼き隊の方や気仙沼の方と交流はできましたか？

A 気仙沼手ぬぐいを買いました。

A 直接の交流はなかったのですが、さんま焼き隊の方々は暑い中、煙もすごいのに一生懸命な姿が印象的でした。

会場では被災地の復興支援がおこなわれていたり、気仙沼市の写真が展示されていました。

Q さんまを食べてみての感想はありますか？

A とても美味しかったです。

A やわらかいし、アツアツで美味しいです。

Q 被災地の方へ一言お願いします。

A 復興へ向けて頑張ってください！

A 支援など自分達が出来ることをして、少しでも喜んでもらえれば嬉しいです。

実際に取材をしてみて・・・

たくさんの人がエコ活動などに興味を持っていることが分かりました。
また気仙沼復興に向けて支援協力をしていることも知ることができました。

★Q&A中高生100人アンケート★ A1.① ある48人 ② ない52人